

令和6年度榛原地域義務教育学校建築設計業務等委託
公募型プロポーザルに関する質疑回答書

$$S = \frac{1}{2000}$$

A hand-drawn map of a rectangular plot. The left boundary is a river, and the right boundary is a road. Eight numbered points are marked with circles and labeled with their distances in meters. A benchmark (B.M.) is also marked on the left boundary.

Point	Distance (m)
No. 1	24.0
No. 2	26.5
No. 3	26.0
No. 4	22.0
No. 5	26.0
No. 6	27.5
No. 7	25.0
No. 8	32.0

地盤調査ボーリング柱状図

ボーリング番号	B. NO. 1			備考
調査名	榛原町立総合中学校地質調査			標高 仮B.M.を10.00Mとする 被圧地下水 1.00M. 厚い泥戸に被圧された被圧 地下水が基底礫戸にみられる 被圧高 18.00M
工事主体名	榛原町役場			
所在地	施行場所 榛原町仁田地内			
調査年月日	昭和 45 年 12 月 12 日～ 45 年 12 月 15 日			
標高	9.04 m	基準	仮B.M. = 10.00 m	
ボーリング工法	ロータリー式ボーリング KR-200			
実施者名	日本エルダルト株式会社			

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	色調	土質名	記事	相対密度および コンシステンシー	N 値	標準貫入試験結果					
												10	20	30	40	50	60
0	9.04																
1	7.74	1.30	0.50	1.30	B-1-1	Y	暗褐色	粘土	有機物混る	柔らかい	0.80 2						
2	6.54	2.50	泥水送水口の F.W.T	1.20	B-1-2	Y Y	暗褐色	腐植土	有機質(繊維質を多量に含む)	非常に 柔らかい	1.30 2.00 2.50 3.00						
3						Y			2.50~7.50mの 間に腐植物混る		2						
4					B-1-3	Y					3.50 4.00						
5					4.70	Y			(上部泥戸)		3 4.50 5.00						
6						Y					5.50 6.00						
7					B-1-4	Y				柔 かい	6.50 7.00						
8					7.50						3 7.50 8.00						
9									8.00~15.00m の間に貝ガラ混る	い	3 8.50 9.00						
10							暗灰色	粘土		}	3 9.50 10.00						
11					B-1-5						4 10.50 11.00				1. 1. 2		
12					11.00						4 11.50 12.00				1. 1. 2		
13									15.00~18.00mの 間に砂礫戸が レンズ状に入る	中	4 12.50 13.00				1. 1. 2		
14					B-1-6				礫質は砂が多し	位	5 13.50 14.00				1. 2. 2		
15					14.50				礫φ20%~40%		5 14.50 15.00				1. 2. 2		
16									(下部泥戸)		6 15.50 16.00				1. 2. 3		
17											6 16.50 17.00				1. 2. 3		
18											7 17.50 18.00				2. 2. 3		
19	-9.96	19.00		16.50	B-1-7						8 18.50 19.00				2. 2. 4		
20	-10.96	20.00		1.00	B-1-8		青灰色	粘土交り礫	礫φ5%~35% 基底礫戸	中位	24 19.50				6. 7. 11.		
21											20.40 20.50	50 10					
22					B-1-9		暗灰色	泥岩	相良戸群	特別に 硬い	21.20 21.26	50 6					
23					21.50						22.00 22.05	50 5					
24	-14.96	24.00		4.00	B-1-10						22.70 22.75 22.80	50 5					
											23.26	50 6					

地盤調査ボーリング柱状図

ボーリング番号	B. NO. 2			備	考
調査名	榛原町立統合中学校地質調査			標高 仮B.M.を10.00とする 被圧地下水1.00M 厚い泥戸に被圧された被圧地下水が基底礫戸にみられる 被圧高18.00M	
工事主体名	榛原町役場				
所在地	施行場所 榛原町仁田地内				
調査年月日	昭和45年12月16日～45年12月18日				
標高	9.07 m	基準	仮B.M. = 10.00		
ボーリング工法	ロータリー式ボーリング KR-200				
実施者名	日本エルダルト株式会社				

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	孔 内 水 位 (m)	層 厚 (m)	試 料 採 集 位 置 (m)	土 質 記 号	色 調	土 質 名	記 事	相 対 密 度 お よ び ロ ン グ ス テ ィ	N 値	標準貫入試験結果					
												10	20	30	40	50	60
0	9.07										0.50						
1	8.07	1.00	0.25	1.00	B-2-1	Y	暗褐色	耕土	有機物混る	柔らかい	2						
											1.00						
2	6.57	2.50	泥水送水 管の F.W.T.	1.50	B-2-2	Y	暗灰色	腐植土	有機質(繊維質 を多量に含む)	柔らかい	1.50						
											2						
3											2.00						
											2.50						
4											2						
											3.00						
5											3.50						
											3						
6											4.00						
											4.50						
7											3						
											5.00						
8											5.50						
											3						
9											6.00						
											6.50						
10											3						
											7.00						
11											7.50						
											3						
12											8.00						
											8.50						
13											2.00						
											2.50						
14											3						
											4						
15											9.00						
											9.50						
16											4						
											10.00						
17											10.50						
											3						
18											11.00						
											11.50						
19											4						
											12.00						
20											12.50						
											4						
21											13.00						
											13.50						
22											3						
											14.00						
23											14.50						
											5						
24											15.00						
											15.50						
25											14						
											16.00						
26											16.50						
											25						
27											17.00						
											17.50						
28											23						
											18.00						
29											18.50						
											26						
30											19.00						
											19.50						
31											27						
											20.00						
32											20.50						
											23						
33											21.00						
											21.50						
34											27						
											22.00						
35											23.10						
											23.20						
36											24.00						
											24.08						
37											25.00						
											25.07						
38											26.05						
											26.50						

地盤調査ボーリング柱状図

ボーリング番号	B. NO. 3			備	考
調査名	橋原町立総合中学校地質調査			標高 仮B.M.を10.00mとする 被圧地下水1.00M 厚い泥戸に被圧された被圧 地下水が基底礫戸にみられる 被圧高19.00M	
工事主体名	橋原町役場				
所在地	施行場所 橋原町仁田地内				
調査年月日	昭和45年12月13日～45年12月15日				
標高	8.68m	基準	仮B.M. = 10.00m		
ボーリング工法	ロータリー式 ボーリング KR-200				
実施者名	日本エルダルト株式会社				

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	色調	土質名	記事	相対密度およびコンシステンシー	N値	標準貫入試験結果					
												10	20	30	40	50	60
0	8.68																
1	7.68	1.00	0.50	1.00	B-3-1	Y	暗褐色	耕土		柔らかい	0.50 1.00 1.50						
2			泥水送水の後のFWT			Y	暗褐色	腐植土	有機質(繊維質多量を含む)	柔らかい	1.00 2.00 2.50						
3	5.68	3.00		2.00	B-3-2	Y					2						
4						Y			3.00~9.00mの間に腐植物混る(上部泥戸)	柔らかい	5.00 5.50 6.00 6.50						
5						Y					3						
6						Y					3						
7					B-3-3	Y					3						
8					7.00						3						
9						Y					4						
10					B-3-4	Y	暗灰色	粘土	9.00~15.00mの間に貝カラ混る		9.00 9.50 10.00 10.50		1. 1. 2				
11					10.00						4						
12						Y					5						
13					B-3-5	Y					5						
14					13.00						8						
15						Y			15.00~20.00mの間に砂礫戸がレンズ状に入っている(下部泥戸)	硬い	14.00 14.50 15.00 15.50		2. 2. 4				
16					B-3-6	Y					9						
17					16.80						9						
18						Y					16.00 16.50 17.00 17.50		2. 3. 4				
19						Y					21						
20	11.32	20.00		17.00	B-3-7	Y					23 18.00 18.50		4. 6. 11				
21	12.32	21.00		1.00	B-3-8	Y	青灰色	粘土と礫	基底礫戸	非常に硬い	20 19.00 19.50		5. 7. 11				
22						Y					25 20.00 20.50		4. 6. 10				
23					B-3-9	Y	暗灰色	泥岩	相良戸群	特別硬い	27 21.00 21.50 21.60		5. 8. 12				
24					22.80						22.30 22.38 22.50 22.57	50/10 50/8	7. 9. 11				
25						Y					23.50 23.57 24.40 24.46	50/7 50/6					
26	17.32	26.00		5.00	B-3-10	Y					25.85 25.92	50/7					

地盤調査ボーリング柱状図

ボーリング番号	B. NO. 4			備	考
調査名	榛原町立総合中学校地質調査				
工事主体名	榛原町役場			標高	
所在地	施行場所 榛原町仁田地田			仮 B.M を 10.00 M とする。	
調査年月日	昭和 45 年 12 月 16 日 ~ 45 年 12 月 18 日			被圧地下水 1.00 M	
標高	8.68 m	基準	仮 B.M = 10.00 m	厚い泥戸に被圧され、被圧地	
ボーリング工法	ロータリー式 ホーリング KR-200			地下水が基底辟戸にみられる	
実施者名	日本エルダルト株式会社			被圧高 14.00 M	

[illegible]

地盤調査ボーリング柱状図

ボーリング番号	B. NO. 5			備	考
調査名	榛原町立総合中学校地質調査			標高 仮B.M.を10.00Mとする 被圧地下水1.00M 厚い泥戸に被圧された被圧地 下水が基底層戸にみられる 被圧高20.20M	
工事主体名	榛原町役場				
所在地	施行場所 榛原町仁田地内				
調査年月日	昭和45年12月18日～45年12月21日				
標高	8.48m	基準	仮BM=10.00m		
ボーリング工法	ロータリー式ボーリング KR-200				
実施者名	日本エルダルト株式会社				

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	色調	土質名	記事	相対密度およびコンシステンシー	N 値	標準貫入試験結果					
												10	20	30	40	50	60
0	8.48																
1	7.48	1.00	0.50	1.00	B-5-1	Y	暗褐色	耕土		柔らかい	0.50 2						
2	5.98	2.50	泥水送水口の F.W.T.	1.50	B-5-2	Y	暗褐色	腐植土	有機質(繊維質と多量に含む)	柔らかい	1.00 1.50 2 2.00 2.50						
3						Y			2.50~8.00 m の間に腐植物混る		2 3.00 3.50						
4						Y			(上部泥戸)		2 4.00 4.50						
5						Y				柔らかい	3 5.00 5.50						
6					B-5-3	Y					3 6.00 6.50						
7					6.50	Y					4 7.00 7.50		1. 1. 2				
8											4 8.00 8.50		1. 1. 2				
9											5 9.00 9.50		1. 2. 2				
10									9.00~14.00 m の間に貝殻混る		4 10.00 10.50		1. 1. 2				
11					B-5-4						4 11.00 11.50		1. 1. 2				
12					11.00		暗灰色	粘土		中	5 12.00 12.50		1. 2. 2				
13					B-5-5						5 13.00 13.50		1. 2. 2				
14					13.20					位	6 14.00 14.50		1. 2. 3				
15											10 15.00 15.50		2. 3. 5				
16									15.00~21.20 m の間に砂礫がレベル状に入る		13 16.00 16.50		3. 5. 5				
17					B-5-6				(下部泥戸)	硬い	14 17.00 17.50		3. 4. 7				
18					17.50						14 18.00 18.50		3. 4. 7				
19											15 19.00 19.50		3. 5. 7				
20										非常に硬い	18 20.00 20.50		3. 7. 8				
21	12.72	21.20		18.70	B-5-7					硬い	27 21.00 21.50		6. 9. 12				
22	13.52	22.00		0.80	B-5-8		青灰色	礫交り粘土	基底礫戸	非常に硬い	24 22.00 22.50		4. 7. 13				
23					B-5-9					特別に硬い	23.00 23.08	50/8					
24					23.50		暗灰色	泥岩	相良戸群		24.00 24.07	50/7					
25											25.00 25.07	50/7					
26	17.52	26.00		4.00	B-5-10						25.90 25.99	50/9					

地盤調査ボーリング柱状図

ボーリング番号	B. NO. 6			備	考
調査名	榛原町立総合中学校地質調査			標高 仮B.M. 10.00 Mとす 被圧地下水 1.00 M 厚い泥戸に被圧された被圧 地下水が基底礫戸にみられる 被圧高 17.60 M	
工事主体名	榛原町役場				
所在地	施行場所 榛原町仁田地内				
調査年月日	昭和 45 年 12 月 16 日 - 45 年 12 月 18 日				
標高	8.55	基準	仮BM = 10.00 m		
ボーリング工法	ロータリー式ボーリング KR-200				
実施者名	日本エルダルト株式会社				

標準貫入試験結果																			
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	色調	土質名	記事	相対密度およびコンシステンシー	N 値	標準貫入試験結果							
												10	20	30	40	50	60		
0	8.55																		
1	7.55	1.00	0.50	1.00	B-6-1	Y	暗褐色	耕土		柔らかい	2								
2			泥水送水后の F.W.T.			Y	暗褐色	腐植土	有機質(繊維質を多量に含む)	柔らかい	2								
3	5.55	3.00		2.00	B-6-2	Y					2								
4						Y			上部 3.00~8.00m の間に腐植物混る		3								
5						Y					2								
6					B-6-3	Y			(上部泥戸)	柔らかい	3								
7						Y					3								
8						Y					3								
9					B-6-4	Y			8.00~12.00m の間に貝ガラ混る		4								
10						Y	暗灰色	粘土			4								
11						Y					6								
12					B-6-5	Y					8								
13						Y					7								
14						Y					8								
15					B-6-6	Y			15.00~18.50m の間に砂礫戸かレンス状に入っている	硬土	15								
16						Y					19								
17						Y			礫質の多くは砂礫		20								
18						Y			(下部泥戸)	非常に硬い	23								
19	10.05	18.60		15.60	B-6-7	Y	青灰色	礫入り粘土	礫5~15% 基底礫戸	非常に硬い	22								
20	11.75	20.30		1.70	B-6-8	Y					25								
21						Y	暗灰色	粘土	固結粘土		28								
22						Y					29								
23	14.95	23.50		3.20	B-6-9	Y					45								
24						Y					24.00	50							
25						Y	暗灰色	泥岩	相良戸群		24.11	11							
26						Y					25.30	50							
27	18.95	27.50		4.00	B-6-10	Y					25.40	10							
						Y					20.40	50							
						Y					20.48	8							
						Y					27.40	50							
						Y					27.49	7							

地盤調査ボーリング柱状図

ボーリング番号	B. NO. 7		備考
調査名	榛原町立総合中学校地質調査		標高 仮B.M.を10.00Mとする
工事主体名	榛原町役場		
所在地	施行場所 榛原町仁田地内		
調査年月日	昭和 45年 12月 12日～ 45年 12月 15日		
標準高	8.91 m	基準 仮BM=10.00 m	
ボーリング工法	ロータリー式 ボーリング KR-200		
実施者名	日本エルダルト株式会社		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	孔内水位 (m)	層厚 (m)	試料採取位置 (m)	土質記号	色調	土質名	記事	相対密度および コンシステンシー	N値	標準貫入試験結果					
												10	20	30	40	50	60
0	8.91																
1	7.91	1.00	0.30	1.00	B-7-1	Y	暗褐色	耕土		柔らかい	2.50 2						
2	6.91	2.00	泥水送水後の F.W.T.	1.00	B-7-2	Y Y	暗褐色	腐植土	有機質(繊維質を多量に含む)	柔らかい	1.00 1.50 2 2.00 2.50 2 3.00 3.50 2 4.00 4.50 3 5.00 5.50 3 6.00 6.50 3 7.00 7.50 3 8.00 8.50 3 9.00 9.50 3 10.00 10.50						
3						Y			2.00~8.00 m の間に腐植物交る								
4						Y			(上部泥層)								
5						B-7-3 5.00	Y				柔	3					
6							Y				かい	3					
7							Y				い	3					
8						B-7-4 8.00	Y					3					
9											}	3					
10										9.00~15.00 m の間に貝ガラ交る		3					
11								暗灰色	粘土			4			1. 1. 2		
12					B-7-5 12.00						4			1. 1. 2			
13										中位	5			1. 2. 2			
14											6			1. 2. 3			
15										}	6			1. 2. 3			
16					B-7-6 16.00				下部 16.00~21.00 m の間に砂礫層がレンズ状に入る。層厚は 5~10 cm 位。礫層は砂岩(下部泥層)	硬い	7			1. 2. 4			
17										い	11			2. 3. 6			
18										}	10			2. 3. 5			
19											15			3. 4. 8			
20					B-7-7 20.00					非常硬い	27			5. 6. 16			
21	12.09	21.00		19.00	B-7-8					硬い	54			10. 17. 27			
22										特別	22.00 22.10	50/10					
23					B-7-9 23.00		青灰色	泥岩	相良層群	12	22.90 22.97	50/7					
24										硬い	23.70 23.76 24.40	50/6					
25	16.09	25.00		4.00	B-7-10					い	24.47	50/7					

地盤調査ボーリング柱状図

ボーリング番号	B. NO. 8			備考
調査名	榛原町立総合中学校地質調査			標高 仮 B.M. を 10.00 M とする 被圧地下水 1.00 M 厚い泥層に被圧された被圧 地下水が基底礫層にみられる 被圧高 18.20 M
工事主体名	榛原町役場			
所在地	施行場所 榛原町仁田地内			
調査年月日	昭和 45 年 12 月 13 日 ~ 45 年 12 月 16 日			
標高	7.93 m	基準	仮 B.M. = 10.00 m	
ボーリング工法	ローリー式ボーリング KR-200			
実施者名	日本エルダルト株式会社			

